

ウイーン・フィル首席奏者

黄金のデュオが奏でる  
燐めきのハーモニー!

Karl-Heinz Schütz

カール＝  
ハインツ・シュツツ [フルート]

菊池洋子 [ピアノ]  
Yoko Kikuchi

J.S.バッハ:トリオ・ソナタ第2番 ハ短調 BWV526  
J.S. Bach:Triosonate Nr.2 c-moll,BWV 526

ドヴォルジャーク:ソナチネト長調 op.100  
Dvorák:Sonatine G-Dur,op.100

ボルヌ:カルメン幻想曲  
Borne : Fantaisie brillante sur 'Carmen'  
ほか

2019 10/9 水

6/18 火  
発売開始

小手指まちづくりセンター ホール

(小手指公民館本館:所沢市北野南1-5-2)  
[小手指駅南口から椿峰ニュータウン行きバス「北野天神前」下車 徒歩1分]

時間 13:30開場 14:00開演 (休憩なし・80分)

入場料 全席自由 2,000円

チケットは「小手指まちづくりセンター」窓口で販売します。

取り扱い時間 9:00~17:00 (月曜・祝日を除く)

※ミューズチケットカウンターでのチケットの取り扱い(販売)はございません。

〈主催・問合せ〉

■所沢市小手指まちづくりセンター

TEL : 04-2948-1295

■公益財団法人所沢市文化振興事業団

TEL : 04-2998-6500



モーツアルト国際コンクール優勝

©Yuji Hori

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※駐車台数に限りがございますので、できるだけ公共交通機関等をご利用ください。

# ウィーン・フィルの首席奏者が 小手指に登場!

フルートとピアノが織りなす  
輝く色彩!

長期休館中の所沢ミューズと小手指まちづくりセンターとの共催公演に、世界最高峰のウィーン・フィルが誇る首席フルーティストが登場します!バッハ、モーツアルトから近現代まで幅広いレパートリーを誇り、類まれな音楽性とテクニックで聴き手を魅了する極上のパフォーマンスをお楽しみください!  
ピアノはモーツアルト国際コンクールで優勝を果たした菊池洋子というこれ以上ない豪華な共演が実現。ヨーロッパを拠点に活動し、近年ますます輝きを増す美しきピアニスト、そして音楽の都ウィーンが誇る名フルーティストが織りなす黄金の響きをご堪能ください。

Karl-Heinz Schütz

## 燐めく色彩! ウィーン・フィルの首席フルート奏者! カール=ハインツ・シュツ

[フルート]

ウィーン・フィルのソロ・フルート奏者を務める現代最高のフルーティストの一人。オーレル・ニコレ、フィリップ・ペルノルドに師事。2000年にリヨン音楽院を卒業。カール・ニールセン・コンクール、クラコフ・コンクールの2つの国際的コンクールで優勝を果たした。世界中で目覚しい活動を開催し、ソリストとしてバレンボイム、マリナー、ルイジ、ド・ビリー、シェレンベルガーといった名指揮者と共に演奏。ウィーン・フィル、ウィーン響、N響、東響、新日本フィル、バルセロナ響など数多くの一流オーケストラと協演している。

室内楽の分野でも、ザルツブルク音楽祭、ブレゲンツ音楽祭、ラインガウ音楽祭などに出演している。2000年シュトゥットガルト・フィル、2005年からウィーン響のソロ・フルート奏者を務め、2011年からウィーン・フィルとウィーン国立歌劇場管のソロ・フルート奏者を務め、卓越した音楽性とテクニックで絶賛を浴びている。

録音も多く、モーツアルトのフルート四重奏曲、ブラームス、ヒンデミット、プロコフィエフのソナタをリリース。2015年にはバッハのソロ作品、そして2016年にはブルーノ・カニーノとの共演でシューベルトの作品をリリースして絶賛を博した。所沢が誇る名器ムラマツフルートと、エマニュエル・ボストンのフルートを愛用している。



flute

輝くタッチ! モーツアルト国際コンクール日本人初優勝!

## 菊池 洋子

[ピアノ]

菊池洋子は、2002年第8回モーツアルト国際コンクールにおいて日本人として初めて優勝して一躍注目を集めました。その後、2003年にザルツブルク音楽祭のモーツアルト・マチネに出演するなど国内外で活躍に活動を開催し、いまや実力・人気ともに日本を代表するピアニストの一人である。これまで、国内の主要オーケストラとの共演はもとより、国際的にもリサイタル、オーケストラとの共演、室内楽演奏会で成功を収めている。2011年以降、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭にたびたび招かれているほか、2015年ブラハの春音楽祭でアフラートウス・クインテットと出演した模様は、チェコ国営テレビで放送され、好評を博した。

2009、2018年にモーツアルトのピアノ・ソナタ全曲をフォルテピアノとモダンピアノを用いて演奏するといった意欲的な企画に取り組み好評を得た。2018~19年、兵庫県立芸術文化センターにおいて「モーツアルト 音のパレット」と題したシリーズを開催中。パレエとのコラボレーション公演にも出演し、世界的パレエダンサー ディアナ・ヴィシニョワや吉田都ほかと共に演じている。CD録音も活発に行い、エイベックスとオクタヴィアよりリリースしている。

第18回ミュージック・ベンクラブ音楽賞クラシック部門録音・録画作品（日本人アーティスト）、第1回上毛芸術文化賞（音楽部門）、第17回出光音楽賞の各賞を受賞。

現在、ウィーンにてパウル・バドゥラ=スコダ氏に師事。

所沢ミューズにも、リサイタルやオルガンとの共演などで出演し、みずみずしい音楽性で絶賛を浴びている。

■菊池洋子オフィシャルホームページ：<http://www.yokokikuchipf.com/>



Yoko Kikuchi